

### あるひとつの思い出

「O君をめぐる友情と反発」  
都立駒場高等学校  
教諭 山下紘一郎

私が、三田の定時に赴任したのは、昭和五十年四月のことであつたが、そのころは十二学級編成で、生徒数も三百名を超えており、校内には活気があつた。

全日制から移ってきたばかりの私からみた職員室の印象を、一言でいえば、とにかく先生が生徒を可愛がる、というものであつた。昼間課程では、千数百名からの生徒を扱

わねばならないこともあつて、教師の態度や発想も、ついつい、生徒を管理する、という方面にウエイトが置かれてしまふのであるが、そこには、まさしく手作りの教育が生きていたのであつた。

一クラスの生徒数も二十名から三十名のあいだであつたから、もの覚えのよくない私でさえも、担任の生徒だけで、授業で接する諸君の名前や顔はもちろんのこと、一人ひとりの性格や気質さえのみこむことができた。

なかでも最初に担任した三年二組の人たちがもつとも印象に深いのであるが、私にはいま因縁で働いているO君と彼をめぐる級友の、友情と反発の交流は、忘れることので

きない刻印となつて残つた。最上級生となつても、まだ中学生といつて通すこともできそうなO君には、稚氣愛すべし、といったところがあり、周囲の女生徒からは、「ボクチン」という愛称で呼ばれてゐた。しかし、その反面や責任感に乏しく、多分に自己中心的なところのあるO君は、勤務先でうまくゆくはずもなく、首になつてしまつた。

O君は比較的大気であつたが、私は、すっかり論方に登られてしまつたのである。そのとき、自分の職場に引きとつてもよい、と申し出てくれたのが級友K君で、その言葉を私はいまでも忘れることができ

新しい職場でも、不養生な生活のため、O君は大病を患い入院することになる。私や級友の多くは、病院に見舞いにおおいに激励したものであつたが、少数ながら、頑として見舞にゆくことを拒否した人

彼らのいい分はこうであつた。自分たちはみな、厳しい条件のなかで勉強を続けてい

自分の生活をコントロールすることもできず、他人の好意に甘えることしか知らない人間など、見舞う気持にはとてもなれない、といひ、O君の甘い構造に、痛痒をくら

彼らの批判の矢は、さらに私たち教師にもむけられた。先生たちも甘やかすから、い

### 今 校 歌

三田高校

作詞 大木悟夫  
作曲 乗松昭博

一、青空のさす真理を慕ひてぞ  
徳をやしなふるわし学び見われら  
ああ 花ひらく朝よ  
いそしみていよよ磨きて  
白珠の人とならまし

二、天つ日のくさす光をくみかはし  
知恵をつちかふ学舎わあふるるいずみ  
ああ 鳥うたふ朝よ  
親しみていよよつみて  
さいわいのこの世折らむ

三、大海にかよふびびきにこたへてぞ  
こだまかへして慈しむ友どちわれら  
ああ 風そよぐ朝よ  
くぐまらずいよよたゆまず  
やすらひの国をおこさむ

できたのは、O君自身の努力はもちろんではあるけれども、あの厳しい級友の目差しこそ最大の励ましとなつたのであるまいか、と私は考えています。皆さんのご健勝をお祈り

### 近況報告

(三十一年卒)

山口朗子  
(旧姓北島)

私は現在、立正大学法学部

### 歌

第六高女

作歌 土岐善磨  
作曲 島崎赤太郎

一、讃へよ若き命を  
ふくらむ若の清らのあみ  
よろこびの胸のゆらぎすこやかに  
いそしまむ  
わかれのこの学びや

二、仰げや高きぞのみを  
輝く御空のあふるる愛  
とこしへの人の栄もろともに  
親しまむ  
わかれのこの学びや

三、昭和二十年卒業の小曾根さん  
から旧校歌をのせて欲しい  
というご要望が  
あり現在の校歌  
と合せて掲載す

で社会人学生として勉強して  
います。私が大学に入学でき  
たのは、江藤先生ご夫妻から励し  
とア  
という論議が、近年をされて  
いる」といふ記述がありまし  
たので、世の中必しも進歩し

ていないと痛感しました。同  
時に三田ですばらしい教育を  
受けられたことを、感謝して  
います。  
さてこれから私は、社会法  
プロゼミにおけるテーマを早  
く決めて、ライフワークにつ  
なげたいと考えています。な  
お今年の立正大学の社会人入  
試は、十一月二十日(日)、立  
正大学熊谷校舎で行われます

### 母校旧教職員の動向

- 校長・教頭  
実方 危寿 トキワ松学園
- 吉田 元定 東京家政学院大学
- 長谷部正治 海外女子教育振興会
- 杉村 親一 白鷺高等学校
- 小沢 正義 八潮高校
- 久保 道雄 東高校
- 鈴木 一正 北高校
- 國語科  
寺井 敬 青山高校(定)
- 尾本 清 城南高校(全)
- 福田 勝男 調布北高校(全)
- 田所 義章 死亡昭和54年4月
- 数学科  
豊成 敏隆 航空高等専門学校
- 社会科  
山下紘一郎 駒場高校(全)
- 川上 園子 羽田高校(全)
- 原 恵美 自宅
- 会田美奈子 自宅
- 山川 重雄 埼玉東立羽生二高校
- 菅野 論 久留米高校
- 理科  
佐藤 洋六 死亡(昭和54年11月)
- 兵頭 博信 カナダ留学中

## 家庭用・業務用 クレンリネス用品専門商社 有限会社 港屋佐藤國平商店

代表取締役 佐藤道雄 (29年卒)  
東京都江東区佐賀2丁目7番12号 TEL 03(643)1071(代)  
名古屋市東区大幸町9-49 TEL 052(711)8253

- 赤里 智子 高島平高校(全)
- 広瀬 隆信 自宅
- 片山 恒雄 結工業高校(全)
- 風間 徹也 東村山高校(全)
- 保健体育科  
正角 良子 小金井北高校(全)
- 高尾 隆 武蔵野北高校(全)
- 河内 一秀 野津田高校(全)
- 古沢 栄一 信州大学教育学部
- 英膳科  
藤本 遊電 江北高校(定)
- 石田 五郎 南野高校(全)
- 小西 邦彦 小山台高校(定)
- 保健科  
池上 富子 八王子工業高校(定)

- 病院用経管チューブ食
- 濃厚流動食等特別配合食品
- Food Supplement製造卸

## サンコーパック株式会社

代表取締役 川上忠重 (昭和30年卒)  
東京都新宿区四谷1丁目3番地  
〒160 TEL 03-357-7730(代)